

国際課税中級講座 (Webinar) 開催のお知らせ

国際課税の基礎を一度は勉強されたという方向けの実力養成講座です。

本講座は、国際税務全般の中から、比較的問題となりやすい事項を、事例形式で解説するもの（6回シリーズ）です。今後の国際税務全般のステップアップを考えている方に最適の講座です。OECD/G20「B E P S 包摂的枠組み」「2つの柱」の進捗状況についても解説予定です。

<日時>

- ① 10月31日(火) ② 11月7日(火)
③ 11月14日(火) ④ 11月21日(火)
⑤ 11月28日(火) ⑥ 12月5日(火)

午後6時～8時

<方法>

Webinar (Zoom)

＋期間限定の講義後の見逃し配信

<講師>

青山学院大学名誉教授

佐藤 正勝 氏

財務省、国税庁等に約20年勤務後、亜細亜大学教授、UC Berkeley, School of Law 客員研究員、青山学院大学大学院教授を経て、現在、青山学院大学名誉教授。埼玉学園大学教授、税務大学校の講師を兼任。

受講料：【租研会員料金】1名につき全6回分で 10,000円 (資料代)

☆会員サービスの一環として、今年も受講料の半額引下げを継続
同種社外講座に比し、リーズナブル！

申込締切：令和5年10月23日(月)

申込方法

参加ご希望の方は、以下のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/jGa5jgrowq5PCrPYA>

【中級講座の内容】 (講師より)

コロナ問題が世界的に落ち着きを見せる中、海外取引が復活し、それに伴って人の国際間移動も活発化しつつあります。当然に国際課税問題に巻き込まれる機会も増えてきます。そこで、日本企業がこれまでに遭遇した国際課税問題とはどのようなものか、実際事例を中心に、解説します。

「中級講座」の主眼は、基礎知識を事例レベルで応用することです。そこで、本講座では、**事例と判決文**を解説し、「**あ、実際例ではこうなるのか！**」といった気づきを、参加者の皆様に得ていただくのが目的です。なお、各事例や各判決文の紹介の中で、「**この基礎知識は重要です！**」「**事例を解くルール**」講師独自の「**国際税務処理四段階の公式**」は、**これです！**」「**判決文の読み方のルールはこれです！**」といった形で、将来の実際の問題にぶつかった際に対応できるため共通ルール的な知識も解説するつもりです。

第1回 社員・役員の居住性—どんな事案でも使える「居住者の本質的判断基準」とは？—

第2回 PE 課税事例—ネット通販 PE 事件、代理人 PE 事件、人為的 PE 回避事例とは？—

第3回 タックス・ヘイブン対策税制—デンソー事件、レンタルオフィス事件、その他(仮想)事例とは？—

第4回 移転価格税制—メッキ薬品事件、日本碍子事件、DCF 法(仮想)事例とは！—

第5回 その他事例—各種事件(条約の意義、条約届出書の効力、非居住者確認義務、過少資本)とは？—

第6回 最近の問題(人の国際間移動と税務、Pillar 1、2の進展、国際最低課税額の導入)とは？—

お申込みいただいた方には、メールにて別途受講料振込についてのご案内をさせていただきます(教材は、事前に郵送いたします)。

なお、個人会員の皆様の場合、ご本人1名のみ(代理も可能)会員料金適用となり、2人目より非会員受講料(50,000円)を申し受けます。維持会員の皆様の場合は、2人目以降も会員料金適用になります。

国際課税中級講座のご紹介

今年は、「国際課税中級講座」を 10 月～12 月に Webinar (Zoom) で、全 6 回で開催いたします。
お申込み検討時の参考として、本講座の特長と前回の受講者からの声をご紹介します！

<本講座の特長>

わかりやすい講義

国際税務に関して豊富な知識と経験を有する元大蔵省・国税庁職員であった講師(青山学院大学名誉教授 佐藤正勝氏)がわかりやすく解説。

→ 講師独自の「国際税務処理四段階の公式」を用いて解説。

オリジナル教材！ 複雑化する国際課税 をアップデート！

わかりやすさを考えた講師“オリジナル教材”を使用。

→ 各回のテーマごとに、事例と判決文を解説。

国際課税基礎講座を受講された方や国際課税の基礎を勉強された方にとって、
複雑な制度への“対応力”が身に付き、国際課税の実力アップに最適！

充実の 学習環境！

Webinar (Zoom) での開催は、場所にとらわれず参加できるため、交通費や移動時間の負担もかからず、受講可能。また、講師に質問しやすい環境のため、内容の理解度が格段に向上。→ 毎回、講義後に質問を受付、講師より丁寧に回答！

(見逃し配信期間中も質問を随時受付)

講義後に、2 週間の期間限定の YouTube での見逃し配信を予定。

「当日の視聴が難しい…」「聞き逃してしまった…」そんな時も視聴期間内であれば
繰り返し視聴可能。

→ ライブ配信での参加が難しい場合も見逃し配信で受講可能！

破格の受講料！

受講料が、1 名につき、全 6 回の講義で 10,000 円(租研会員料金) とかなり破格な料金設定。→ 受講料の半額引下げ(20,000 円→10,000 円)を継続！

<受講者からの声>

- ✓ 基本 4 表等の考え方は分かりやすい。
- ✓ 板書を書きながらのスタイルが分かりやすかった。
- ✓ 具体例での説明中心のため理解が深まり易い。資料に解説事項も記載されているので読み返しができるのが良い。
- ✓ 実際の事例だけでなく、想定される事例の解説が良かった。
- ✓ 近年の国際税務トピックを網羅的に確認できた。
- ✓ 最後の BEPS の説明がとても分かり易かったので、今後進展あってからも佐藤先生の説明が聞きたい。
- ✓ WEB での開催なので、会場へ出向かなくても受けられる点がいい！